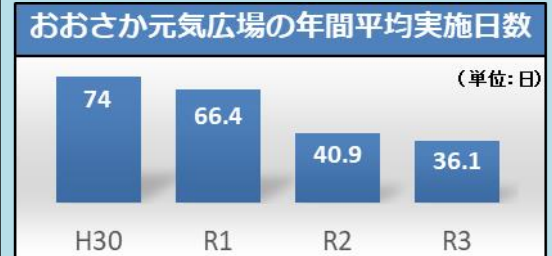
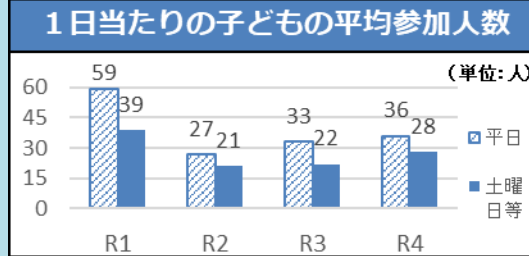
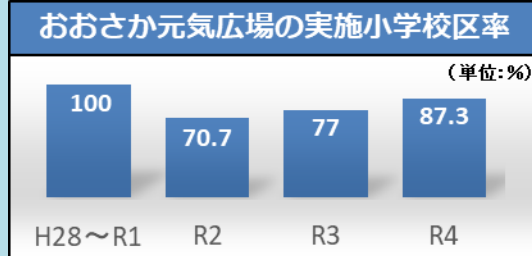


おおさか元気広場に関する記載事項(第2次大阪府教育振興基本計画前期事業計画)

具体的事業	概要	進め方	目標(～R9)
・放課後等の子どもの体験・交流活動や学習活動等の実施促進	・放課後や週末等に、安全で安心な子どもたちの活動場所が確保されるよう、地域における子どもの体験・交流活動や学習活動等である「おおさか元気広場」の実施を促す。	・活動を担う地域人材への研修 ・協力企業・団体による出前プログラム等の提供等	・「おおさか元気広場」を実施している小学校区の割合を100%とする。

現状

※ 政令・中核市除く



市町村の状況(ヒアリング等)

- ・活動休止期間中の関係者交代等によるノウハウの喪失
- ・実施はしていても、参加する子どもの人数が少ない
- ・新たな人材の発掘が困難
(広報・周知活動の効果が上がらない、未実施校区の人材が見つからない等)

課題

回復基調にあるが

- ・活動を再開できない
- ・実施日数や参加する子どもが少ない

地域がある。(R4実績)

取組みの方向性

おおさか元気広場の活動再開・拡充に向けた、市町村への支援を検討する必要がある

～ご助言いただきたいこと～

「おおさか元気広場の活動再開・拡充に向けたたてだてについて」

- ・中断期間を経て活動を再開する際の工夫(周知や募集の方法等)
- ・各関係者によるノウハウの継承方法
- ・行政の働きかけ(他の都道府県や市町村の取組みを参考に)
- ・未実施校区の人材の確保等について

取組みの推進・充実に向けた取組み(R5)

大阪府の取組み	市町村の取組み
<ul style="list-style-type: none"> ・関係者への研修 ・府職員による市町村への出張講座 ・大学でのボランティア募集説明会 ・市町村・地域と企業・団体との連携を促進 (合同研修・「企業・団体プログラム」の拡充) ・取組みの好事例を研修やWebで紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の実施や再開 ・人材の発掘や育成 ・企業・団体プログラムの活用 ・取組みの広報 <p style="text-align: right;">等</p>

おおさか元気広場の参加機会を、より多くの子どもたちに確保するために